

2023年度全国指導委員長ミーティング

2024年2月27日・28日・29日 pm7:00～ ZOOM会議

報告・連絡事項

1. JHA指導普及本部長あいさつ（全国指導委員会ネットワーク強化について含）
2. 公認指導者資格保有義務化の追加移行措置について
3. 認定ビギナーコーチについて
4. 公認スタートコーチ養成講習会について
5. 公認コーチ3養成講習会について
6. 事前の質問への回答
7. 都道府県指導委員長の連絡先の確認

指導者資格保有義務化における 追加移行措置 について

（公財）日本ハンドボール協会
指導委員会

これまでの経緯

指導者資格保有義務化

目的

ハンドボール指導者の資質向上

ねらい

- ・ 学び続ける姿勢「学ぶことを止めたら、教えることを辞めなければならない」
- ・ インテグリティ教育の徹底
- ・ 指導者を守り、ハンドボール競技を守る

これまでの経緯

指導者資格保有義務化10年計画（2018年2月理事会承認）

2021年4月スタート〈移行期間3年、2024年4月から完全実施予定〉

- ・ 日本スポーツ協会（以下、JSPO）公認指導者資格のうち〈コーチ1～4〉〈スタートコーチ〉〈コーチングアシスタント〉を取得している人が、年間登録時の役員の中に1人以上登録していることが必要である（ハンドボールに限らず、他種目の資格でも承認する）
- ・ 2024年度からは、公認指導者資格保有者が1人もいない場合には、年間チーム登録ができない
→現在のところ、各種大会でベンチ入り役員に指導者資格は義務付けない
ただし、国民体育大会および全国小学生大会では既に義務付けられている
- ・ 2025年度からは、国民体育大会およびU-15ジュニアセレクトカップに限り、ベンチ入り役員にコーチ3以上の資格保有者1人が求められる
- ・ 移行期間が終了する2023年度に、時代変化を勘案し、追加移行措置の可否を検討する。

これまでの経緯

2023年度の調査結果のまとめ

- ・指導者資格保有義務化完全実施の認知度は中体連所属チームの指導者において低い
- ・指導者資格を保有している指導者がいるチームの割合は中体連所属チームでは約40%、高体連所属チームでは約60%
- ・専門外顧問教員の割合は中体連所属チーム・高体連所属チームともに30%前後
- ・顧問教員（専門、専門外）が未習得の知識・スキルは、プレーヤーズセンタードコーチングとスポーツインテグリティに関する内容

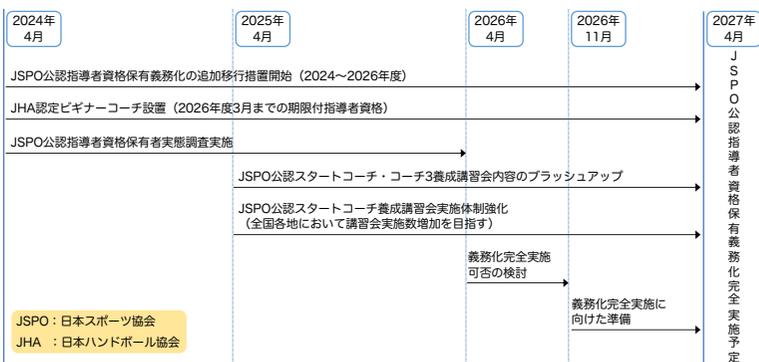
追加移行措置

- ✓ 2024年4月から2027年3月までの3年間の追加移行措置期間を延長する
- ✓ 2027年3月31日までの期限付きの指導者資格として日本ハンドボール協会が認定する「ビギナーコーチ」を設置する
- ✓ 追加移行措置期間中については、この資格についてもチーム登録時の要件となる指導者資格と認める
- ✓ 追加移行措置期間中、日本スポーツ協会公認の指導者資格保有者を登録できないチームについてはその年度の「チーム登録金」を2,000円追加する（資格設置関連費用として）

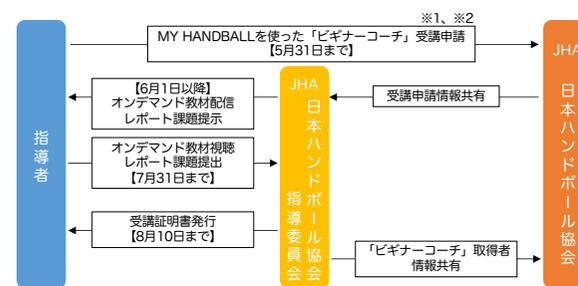
今後の対応

- ✓ 中学校の休日の部活動が段階的に地域へ移行される期間（2023年度から2025年度まで）における部活動地域移行の進み具合を注意深く観察し、2026年度に指導者資格保有義務化の完全実施の可否を検討する
- ✓ 2027年度からの指導者資格保有義務化完全実施を目指す

日本スポーツ協会公認指導者資格保有義務化の追加移行措置の流れ



日本ハンドボール協会認定ビギナーコーチ取得までの流れ



※1 MY HANDBALLにおいて当該指導者の資格情報を登録する際に、「ビギナーコーチ(取得予定)」を選択するとビギナーコーチの受講申請が完了する

※2 追加移行措置期間中に日本スポーツ協会公認指導者資格保有者を登録できないチーム（ビギナーコーチ取得者またはビギナーコーチ取得予定者しか登録できないチーム）は、その年度のチーム登録金を2,000円追加する

認定ビギナーコーチのオンデマンド教材内容（予定）

1. プレーヤーズセンタード（船木浩斗（JHA指導委員長））
 - ➡プレーヤーズセンタードの全体像
 - ➡コーチング哲学
 - ➡ティーチングとコーチングとの違い、コーチングスタイル
2. スポーツインテグリティ（三輪一義（JHA前指導普及本部長））
 - ➡スポーツにおける正しいこと
 - ➡スポーツにおけるハラスメント

マイハンドボール（会員登録システム）

- ・「ビギナーコーチ」登録方法
- ・チーム登録料お支払い変更点

（2024年2月）

公益財団法人日本ハンドボール協会

ビギナーコーチの登録

1. マイハンドボールにログイン。
メニュー>会員情報>詳細変更を選択。
2. 画面をスクロールし、「取得資格登録」ボタンをクリック

←登録済みの資格はここから修正・削除できます。

ビギナーコーチの登録

3. 資格を選択して「確認」ボタン

※R7年度からは「ビギナーコーチ」が選択版に加わります。

登録料のお支払い (支払いフローはこれまでと同様です)

- 「会費支払はこちら」をクリック
- チーム区分と都道府県を選択 (例: 「高校」「青森県」)
- 「年度」「都道府県」「チーム区分」を確認して「次へ」
- 「チーム登録料」と「個人登録料」のどちらを支払うか(下記は両方支払う)を選択します。

登録料のお支払い

チーム登録料の選択画面です。**2024年度は「ビギナーコーチ登録料含む」の選択肢が追加されています。**

個人登録料の選択画面へ。

「チーム登録料」 青森県 高校 ビギナーコーチ登録料含む

- 公認スタートコーチ養成講習会を更新講習として実施するための手続き
- 8月10日までに認定ビギナーコーチを持ったチーム役員を登録できない場合の対応について
 - 当該チーム役員がJHA指導委員会に理由書を提出する (メ切は7月31日)
- 中体連および高体連所属チームにおける公認指導者資格保有者不在チームの全国的実態調査
 - 次年度、全国中体連および高体連との協力のもと実施予定
- 公認指導者資格について
 - 一覧については「JHAのHP掲載のガイドライン」をご覧ください
 - スタートコーチ：毎年、各県に開催希望アンケート調査を実施
 - コーチ3：毎年、各県に受講推薦者を募集

- 2024年度における公認指導者資格保有予定者の取扱いについて

以下の指導者が所属しているチームは、
2024年度チーム登録金の追加分(2,000円)を支払う必要はありません

 - 2023年度以前にコーチ1~3のいずれかの受講申込みをし、まだ合格していないものの、受講有効期間中の方 (有効期間は申込みから4年)
 - 2023年度までにコーチ1~3のいずれかに合格し、JSPOから2024年10月に資格が発行される方
 - 2024年度のコーチ3またはコーチ4新規受講者の方 (2023年度末に受講申込みを行う方)

上記指導者のマイハンドボールにおける登録方法は「お知らせページ」でお伝えできるように準備を進めております

船木に2024年度委員長の情報をメールしてください

- ・お名前と所属
- ・PCメールアドレス
- ・携帯電話番号

船木のPCメールアドレス

✉ h-funaki@sass.chukyo-u.ac.jp